

平成23年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年4月28日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社マルキョウ

コード番号 9866 URL <http://www.marukyo-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齊田敏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 梶原 昇

四半期報告書提出予定日 平成23年5月12日

配当支払開始予定日

TEL 092-501-5221

平成23年6月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第2四半期の連結業績(平成22年10月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第2四半期	45,346	3.0	1,064	16.5	1,144	17.3	582	△5.5
22年9月期第2四半期	44,015	△5.1	913	△8.4	975	△5.3	616	20.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第2四半期	37.73	—
22年9月期第2四半期	39.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第2四半期	53,527	40,812	76.2	2,644.32
22年9月期	53,210	40,338	75.8	2,613.19

(参考) 自己資本 23年9月期第2四半期 40,812百万円 22年9月期 40,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	—	7.75	—	7.75	15.50
23年9月期	—	7.75	—	—	—
23年9月期 (予想)	—	—	—	7.75	15.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年9月期の連結業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	0.2	1,850	2.9	2,000	4.2	950	△19.9	61.55

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
販売実績	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善傾向や個人消費の持ち直しなどにより好転の兆しがみられたものの、原油価格の上昇や厳しい雇用情勢などの要因に加え、本年3月11日に発生いたしました東日本大震災の影響により、景気の動きは弱いものとなっております。

食品スーパー業界におきましては、大震災直後における消費者の不安心理の影響から生活必需品を中心に一時的に売上高を伸ばすこととなりました。一方で自粛ムードが高まり、個人消費全般が低迷する状況が懸念されております。

このような状況の中で当社グループは、既存店の改装を6ヶ店（早岐店、柳川店、久山台店、嬉野店、新貝店、清水店）行うなど営業力の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は453億46百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業収入は1億47百万円（同22.2%減）、営業利益は10億64百万円（同16.5%増）、経常利益は11億44百万円（同17.3%増）、四半期純利益は5億82百万円（同5.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は535億27百万円となり、前第2四半期連結会計期間末と比較して29億円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が18億61百万円、有形固定資産が設備投資額よりも減価償却費及び除売却による減少額が上回ったことで5億32百万円減少したことにあります。

負債は127億15百万円となり、前第2四半期連結会計期間末と比較して37億62百万円の減少となりました。この主な減少要因は、有利子負債が45億4百万円減少したことであり、主な増加要因は、買掛金が4億5百万円、資産除去債務が2億93百万円増加したことあります。

純資産は、四半期純利益の計上などにより前第2四半期連結会計期間末と比較して8億62百万円増加し、408億12百万円となり自己資本比率は76.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は46億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して33百万円の減少となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は21億6百万円（前年同四半期比32.5%増）となりました。この主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益9億54百万円、減価償却費6億55百万円、仕入債務の増加額6億66百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加額1億52百万円、法人税等の支払額1億99百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5億17百万円（同32.5%増）となりました。この主な増加要因は、定期預金の払戻による収入1億30百万円であり、主な減少要因は、定期預金の預入による支出4億30百万円、有形固定資産の取得による支出3億16百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は16億22百万円（同82.4%増）となりました。この主な要因は、短期借入金の純減少額10億円、長期借入金の返済による支出5億2百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年9月期の連結業績予想につきましては、平成22年11月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ5,396千円、税金等調整前四半期純利益は196,024千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は294,714千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,606,522	5,339,980
売掛金	5,029	6,435
有価証券	2,138	2,137
商品	3,387,138	3,234,802
繰延税金資産	140,839	147,880
その他	693,700	622,055
貸倒引当金	—	△4,368
流動資産合計	9,835,368	9,348,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,162,684	12,236,260
土地	27,792,552	27,655,965
その他(純額)	594,681	684,155
有形固定資産合計	40,549,918	40,576,381
無形固定資産		
投資その他の資産	145,194	158,168
投資有価証券	638,746	630,283
繰延税金資産	856,938	771,140
その他	1,501,293	1,752,915
貸倒引当金	—	△27,634
投資その他の資産合計	2,996,977	3,126,704
固定資産合計	43,692,090	43,861,254
資産合計	53,527,459	53,210,176
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,281,039	5,614,398
短期借入金	1,004,400	2,004,400
未払法人税等	484,678	232,128
賞与引当金	167,698	208,602
その他	1,444,673	1,281,057
流動負債合計	9,382,489	9,340,587
固定負債		
長期借入金	1,635,900	2,138,100
退職給付引当金	1,027,128	1,022,918
役員退職慰労引当金	261,833	255,216
資産除去債務	293,675	—
その他	114,161	114,466
固定負債合計	3,332,698	3,530,701

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年9月30日)
負債合計	12,715,188	12,871,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,996,200	5,996,200
資本剰余金	6,599,920	6,599,920
利益剰余金	28,374,359	27,911,687
自己株式	△123,501	△122,243
株主資本合計	40,846,978	40,385,563
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△34,707	△46,675
評価・換算差額等合計	△34,707	△46,675
純資産合計	40,812,271	40,338,888
負債純資産合計	53,527,459	53,210,176

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)
売上高	44,015,523	45,346,775
売上原価	34,766,857	35,783,061
売上総利益	9,248,665	9,563,713
営業収入	188,926	147,062
営業総利益	9,437,591	9,710,775
販売費及び一般管理費	8,524,141	8,646,394
営業利益	913,449	1,064,381
営業外収益		
受取利息	7,600	9,519
受取配当金	1,747	1,847
受取手数料	32,286	42,073
その他	41,464	36,485
営業外収益合計	83,099	89,926
営業外費用		
支払利息	20,191	7,270
その他	761	2,434
営業外費用合計	20,952	9,704
経常利益	975,595	1,144,602
特別利益		
固定資産売却益	91	63
貸倒引当金戻入額	86	4,682
特別利益合計	178	4,746
特別損失		
固定資産除却損	2,856	711
固定資産売却損	73	3,884
減損損失	58,694	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	190,627
特別損失合計	61,624	195,222
税金等調整前四半期純利益	914,149	954,126
法人税、住民税及び事業税	397,531	450,578
法人税等調整額	△99,563	△78,757
法人税等合計	297,968	371,821
少数株主損益調整前四半期純利益	—	582,305
四半期純利益	616,181	582,305

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	914,149	954,126
減価償却費	709,540	655,726
減損損失	58,694	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	190,627
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	32,345	△32,003
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51,899	△40,904
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,004	4,210
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,112	6,616
受取利息及び受取配当金	△9,347	△11,366
支払利息	20,191	7,270
固定資産除却損	2,856	711
固定資産売却損益 (△は益)	△17	3,820
売上債権の増減額 (△は増加)	226,487	1,406
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△43,289	△152,406
仕入債務の増減額 (△は減少)	122,950	666,640
その他	△19,162	48,683
小計	1,974,616	2,303,158
利息及び配当金の受取額	4,413	10,348
利息の支払額	△20,268	△7,292
法人税等の支払額	△368,467	△199,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,590,293	2,106,796
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△630,056	△430,056
定期預金の払戻による収入	530,056	130,056
有形固定資産の取得による支出	△379,431	△316,139
有形固定資産の売却による収入	653	594
無形固定資産の取得による支出	△3,048	△7,534
その他	91,331	105,814
投資活動によるキャッシュ・フロー	△390,494	△517,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△1,000,000
長期借入金の返済による支出	△502,200	△502,200
自己株式の取得による支出	△67,313	△1,257
配当金の支払額	△120,456	△119,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	△889,969	△1,622,989
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	309,829	△33,457
現金及び現金同等物の期首残高	3,423,799	4,704,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,733,628	4,671,039

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年10月1日至平成22年3月31日)

小売業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年10月1日至平成22年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年10月1日至平成22年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

[セグメント情報]

当社グループは、報告セグメントが小売業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、テナント等への不動産賃貸が含まれております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類	売上高		営業収入		合計	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)	金額(千円)	前年同四半期比(%)	金額(千円)	前年同四半期比(%)
菓子	4,909,414	7.4	—	—	4,909,414	7.4
食品	26,420,120	7.0	—	—	26,420,120	7.0
雑貨	1,898,280	8.4	—	—	1,898,280	8.4
鮮魚	4,285,164	1.5	—	—	4,285,164	1.5
青果	3,450,641	9.0	—	—	3,450,641	9.0
精肉	4,288,594	5.7	—	—	4,288,594	5.7
薬品	94,559	△26.3	—	—	94,559	△26.3
商品供給高	—	△100.0	—	—	—	△100.0
小売業計	45,346,775	3.0	—	—	45,346,775	3.0
その他の事業計	—	—	147,062	△22.2	147,062	△22.2
合計	45,346,775	3.0	147,062	△22.2	45,493,837	2.9